令和８年10月24日（土）発行

のびようよ

学校だより　富山県立となみ東支援学校
富山県砺波市福山1149　TEL 0763-37-1553 FAX 0763-37-1554
URL　http://www.tonamihigashi-sh.tym.ed.jp　E-mail　tonamihigashishien@ed.pref.toyama.jp

「グラウンドの霞（かすみ）が晴れた日に」

校長　竪月　　浩

初夏を迎えると、校舎の南西側に黄色い霞（かすみ）がかかったような、幻想的な景色が現れます。その正体は、キク科の「ブタナ」。別名を「タンポポモドキ」といいます。茎がひょろひょろと30～60cmもあるヨーロッパ原産の外来種です。非常に繁殖力が強く、ここ数年で一気に広がりました。遠目には美しい黄色いヴェールですが、学校のグラウンドとなれば見過ごすわけにはいきません。

この状況に毎年立ち向かってくださるのが、地域の「せんだんボランティア」の皆さんです。作業当日は、草刈り機を手にみな本格装備。防護メガネやマスクで目元しか見えず、帽子で代表の方を判別しました。ブタナの茎は簡単に切れますが、葉は地面にしがみつくように広がり、根は垂直に深く入っています。完全駆除には掘り起こすしかありません。「できるだけ地面の近くを刈ろう」と、全員で汗を流し続けること２時間。ようやくグラウンドの霞は晴れました。これで白線が引けます。50m走もハンドボール投げも、無事にスポーツテストができる状態になりました。



その数日後のことです。

招待された小学校の運動会、来賓テントの中で、柔和な表情を浮かべた背広姿の老紳士から親しげに声を掛けられました。「こちらこそ」と丁寧にご挨拶をお返ししたものの、頭の中は「はて、どちら様だったか……」

にわかに謎が解けたのは、帰り際のことでした。駐車場を後にする軽トラックの運転席の窓越しに覗いたその横顔に、あの日の草を刈る姿が重なったのです。地域の方々の温もりに包まれるような深い余韻を残して軽トラは走り去り、辺りを渡る薫風は光る夏草を優しく揺らしていました。

令和８年度　学校評価について

「アクションプラン」として二つの重点課題に取り組みます。

重点課題	【学校生活】 個人目標の達成を目指した体力つくりの実施	【特別活動】 児童生徒の図書への興味関心の向上
達成目標	・個々に設定した体力の向上、健康保持・増進のための目標（数値化した目標）を80％以上達成。 ・外部講師による体力の向上、健康保持・増進のための活動や授業を年間２回以上実施。	・生活委員会図書係が作成したビデオの上映による読み聞かせの会を年間４回実施。 ・「学校図書館指導計画」の年間計画や、季節・行事等に沿った図書のテーマ展示を年間５回実施。

運動会

5月23日(土)

小学部競技では、周回コースを音楽に合わせて走ったり止まったりする運動や短距離走に加え、ミニハードルや平均台などを越えてゴールを目指す加技走を行いました。中学部競技では、平均台・玉入れ・ラダーなどの課題をクリアしてゴールを目指す加技走や、コーナーが多いコースを全員で力を合わせてバトンをつなぐリレーを行いました。両学部とも、演技から片付けまで安全に気を付けながら、友達と協力して取り組むことができました。

集団競技「玉集め」では、体育館に散らばったたくさんのお手玉を素早く集めようと、両手いっぱいに玉を抱えたり籠を使ったりしながら、何度も往復して頑張る姿が見られました。

ふれあいタイムでは、フォークダンスの定番曲「マイムマイム」を踊りました。保護者の方や卒業生にも参加していただき、大きな輪を作って楽しく触れ合うことができました。

一人一人が主役となり、保護者や地域の方々、砺波学園の方々からの温かい応援を間近で受けながら、準備や片付けなどそれぞれの役割を果たし、体育の学習や日々の練習の成果を発揮することができました。



開会式



集団競技「玉集め」

小学部競技









中学部競技



ふれあいタイム「マイムマイム」

かみかみ献立週間

6月22日(月)～26日(金)

よくかんで食べることの大切さを知り、健康的な食習慣を身に付けることを目的として、「かみかみ献立週間」を実施しました。児童生徒は、委員会活動の時間に「よくかむことの大切さ」についてまとめたポスターを作成し、家庭科室前に掲示しました。また、給食の時間には、かむ回数が増えるよう工夫されたその日のメニューに使われている食材やその特徴を紹介するとともに、全校のみんなによくかんで食べることを呼び掛けました。児童生徒はポスターや放送を通して、かむことの大切さを改めて学ぶことができました。これからも一口一口をよくかんで味わいながら食べ、健康的な体づくりにつなげていきたいと思います。



放送



ポスター

小学部

校外学習

6月19日(金)

生活単元学習「自然や動物に親しもう」の学習の一環として、富山市ファミリーパークを見学しました。見付けた動物のシールを貼りながら園内を散策したり、ウマやヒツジに餌やりをしたりしました。遊具に乗ったあとに、園内のカフェで昼食を取りました。餌やり代金の支払いや自動販売機での飲み物の購入など、お金を扱う体験もしました。



いろいろな動物がいたよ



にんじん、おいしい？

体育

小学部の体育では、6月にスポーツテストを行いました。種目は、50m走、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、シャトルラン、立ち幅跳び、ソフトボール投げの8種目です。普段の生活であまりなじみのない身体の動かし方をするものもありましたが、授業を通して繰り返し行うことでそれぞれの種目での身体の動かし方が少しずつ分かってきて、記録を伸ばす児童の姿が見られました。



握力測定



ソフトボール投げ

中学部

校外学習

6月24日(水)

生活単元学習「ごみについて考えよう、知ろう」の学習の一環として、クリーンセンターとなみへ行ってきました。学校や家庭から出たごみがどのように処理されているか、ごみを減らすために自分たちにどんなことができるかなどを学び、身近なごみについて改めて考える機会となりました。イオンモールとなみでは、昼食をとったり買い物をしたりなど、学校ではできない経験ができました。



ごみの種類の多さにびっくり



どっちを買おうか思案中

作業学習

中学部では、働く上で必要な態度を身に付けるために作業学習に取り組んでいます。「布工芸」「リサイクル」「木工芸」「作業製品販売」など、一年を通して多様な活動が設定されています。生徒たちは、作業日誌に目標を書き、事後の教師のフィードバックを励みに、作業の約束や成果を確認するミーティングや、片付け・掃除にも主体的に取り組んでいます。

働く喜びや達成感を味わいながら、一歩一歩着実に成長していく姿が見られます。



牛乳パックをリサイクル



糸鋸で木材をカット

第１回防災教室・避難訓練

5月21日(木)

災害や防災に関する意識を高め、非常事態でも適切な行動をとることができるように、第１回防災教室・避難訓練を行いました。防災教室では、この数日前にあった火事で高岡市の由緒あるお寺の本堂が全焼したというニュースの動画を見ると「これ知ってる！」という声が上がりました。そして、火事になったときの大切な基本的行動をクイズで確認しました。避難訓練では、みんな鼻や口にハンカチを当て、慌てて走ることなく落ち着いて避難することができました。非常ベルがなかなか止まらないトラブルがあり、緊迫した状況の中で命の大切さを訴える校長先生のお話を聞き、訓練を終えました。



防災教室（防災クイズ）



避難訓練（校長講話）

読書活動～児童生徒の図書への興味関心の向上～

本校では、学校図書館司書による絵本の読み聞かせを行っており、児童生徒は本の世界に親しみながら、読書の楽しさを味わっています。今年度は新たな取組として、生徒による「読み聞かせビデオ」の作成も計画しており、本を選んだり練習をしたりしながら準備を進めています。また、生活委員会図書係は、図書コーナーの整理や本の紹介ＰＯＰ作りに取り組むとともに、読書週間に向けて校内放送での呼び掛けや「砺波図書館コーナー」の紹介を行っています。学校図書館司書のサポートの下、図書係が中心となり、学校全体で読書活動を盛り上げることで、児童生徒の図書への興味関心がさらに高まることを期待しています。



司書による読み聞かせ



本の紹介ＰＯＰ掲示

受賞

おめでとうございます

第33回中学生清流展

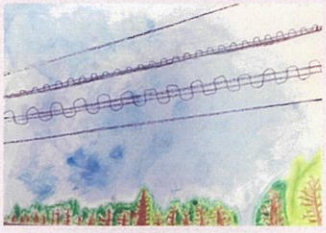


● **清流賞・北日本新聞社賞**

山田　昇龍 さん

「一本道」

● **入選**



宮尾　宙輝 さん

「学園の上の空」



後延　翼 さん

「福山地区」

学校説明会

6月29日(月)

本校についての説明と校内の見学、希望者には砺波学園の見学も行いました。砺波広域圏の学校や関係機関から合わせて６名の参加があり、本校の教育活動や施設設備、教室環境について知っていただくことができました。今後も、地域のセンター校として特別支援教育に関する情報発信を行っていきます。

